

参加
無料

懇親会費は
2,000円



みんなでめざす持続可能な食と農

みどりGXラボ 交流会



第1回



配信あり /

3.17月

14:00-17:00

受付開始 13:00

懇親会 17:30

— 農業の環境負荷低減・脱炭素化へ —

サミット

申し込み・
詳細はこちら



プログラム

記念講演

食と農のつながり ～その一歩先へ～

持続可能な食と農の実現に向け、重要性を増す食と農のつながり。有機農業を中心に、これまでの生産者・消費者の在り方から“一歩進む”には何が必要か探ります。

講師



千葉商科大学 准教授
小口 広太さん

パネルディスカッション

みどりパートナーズサミット

みどりGXラボには、多様な主体がパートナー会員として参画しています。持続可能な食と農の実現に向け、各会員が提案する課題解決策や生産現場との連携の在り方について議論します。

登壇予定会員

JA全中、フェイガー、ボストンコンサルティンググループ、日本製紙、クオックロップ、TOWING

1年の活動の集大成

みどりGXアワード表彰式

みどりGXラボが目指す「持続可能な食と農」の優れた実践事例を表彰します。

活動報告・政策提言

みどりGXラボのセミナーで浮かび上がった課題や現場の声を基に、政策提言を発表します。



ゲスト

俳優、みどりGXラボ応援団
永島 敏行さん



司会

農ジャーナリスト
小谷 あゆみさん

会場

東京農業大学
国際センター 榎本ホール
(東京都世田谷区桜丘1-1-1)

小田急線 経堂駅から徒歩約15分
千歳船橋駅から徒歩約15分
東急バス 千歳船橋駅から「農大前」約5分

申し込み
締め切り

会場参加：3月10日(月)正午
オンライン：3月14日(金)正午

みどりGXラボ

気候変動の影響が顕在化する中、農業の環境負荷の低減・脱炭素化を進め、「持続可能な食と農」の実現を目指すコンソーシアムとして、日本農業新聞が2024年7月に設立しました。農家やJA、自治体、企業、研究者、消費者といった多様な主体が参画し、毎月1回のオンラインセミナー、会員同士の交流・連携を通じて、課題解決の手法を探ることを目的としています。

主催 日本農業新聞

後援・協力 東京農業大学

お問い合わせ

日本農業新聞デジタルイノベーション室 midorigx@agrnews.co.jp